

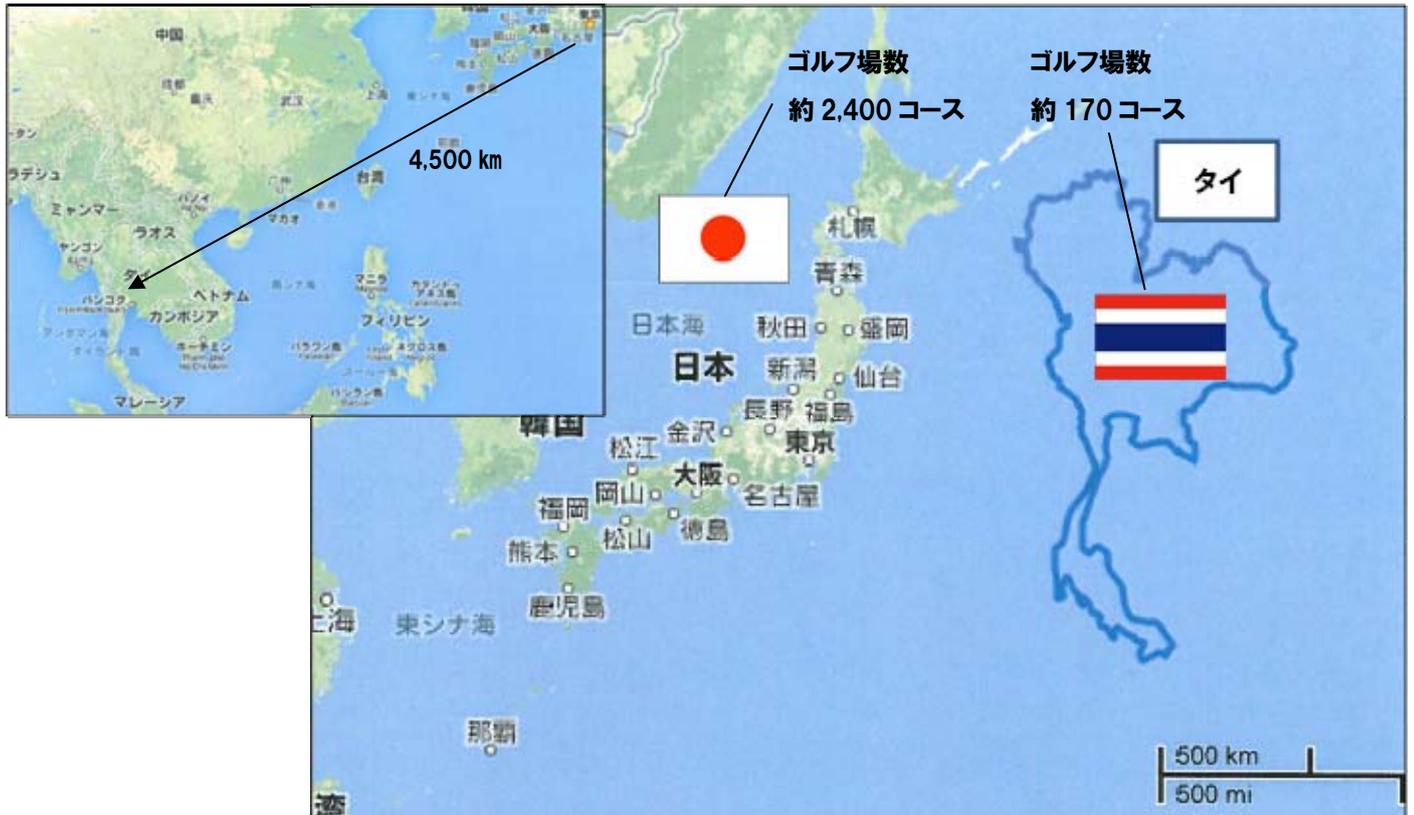
# ゴルフ場業界を取り巻く環境（2013年9月）

## ～ ゴルフ大国ニッポンから見たゴルフ天国タイランドの考察 ～

日本から4,500kmに位置するタイ王国バンコクまでは、飛行機で約6時間。

親日国であるタイ王国は、一般的に“ゴルフ天国”と云われています。

今回のレポートは、ゴルフ大国日本から見たゴルフ天国タイランドを考察させていただきます。



### 【日本とタイ王国との比較】

タイの国土面積は、日本の約1.4倍ありますが、人口は約6割、ゴルフ場数は日本の1割未満しかありません。しかし広大な土地に大胆に設計されたタイのゴルフ場は、熱帯気候という好環境が後押しし、1年を通じて素晴らしい芝状況を保っており、かつバンコク市内から1時間30分圏内のコースが70コース超もある充実ぶりです。

	国土面積	人口	ゴルフ場数	気候	宗教
日本	377,914 km <sup>2</sup>	1億2,700 万人	2,420 コース	一般的に海洋性気候 亜寒帯から熱帯 四季あり	特になし
タイ王国	513,100 km <sup>2</sup>	6,900 万人	172 コース	熱帯 年間平均気温 約29度 乾期 暑期 雨期あり	タイ国民の95%が 仏教 (南方上座部仏教)

## 【近年のタイ事情】

タイ経済は、リーマンショック（2008年）と大洪水（2011年）という二度の危機を乗り越え、その堅調ぶりが注目されました。2011年の洪水の影響で、バンコクの北側に位置するゴルフ場20コース余りに冠水や浸水などの被害がありましたが、2012年の春にはほとんどのコースがプレーを再開できるようになりました。

また、大洪水直後に大幅に落ち込んだ輸出と投資は、V字型回復を遂げており、個人消費も拡大傾向が続いています。タイの近年の経済成長率は、概ね4～6%ですが、今後も、中期的に4～6%程度の成長率を維持できる可能性が高いと云われています。

2012年の国外からの直接投資申請額は、前年比63%増の6455億バーツ（約1兆9千億円）で過去最高です。日本からの投資は、93%増の3,740億バーツ。日本は、全体の58%を占め、牽引役を果たしています。現在、新規投資や増産投資も活発化しており、タイの投資先・事業展開先としての魅力・有望度に関しては、経済産業省（2011）では、約7割の企業、国際協力銀行のアンケート調査では、約8割の企業が洪水前と変化がないと回答しています。日系企業にとって依然として、タイへの投資先の魅力は、ほとんど失われていないようです。

タイの日系企業の数をもみても、バンコク日本人商工会議所の会員数は、2010年度末で1,327社とASEAN内の在外日本人商工会議所の中で最大であり、全世界でも上海に次いで2番目の会員数。

また、在留邦人数をもみても、タイに在留する邦人は、約4万6千人（2010年時点）と世界で4番目に多い状況です。

## 【タイのゴルフ場事情】

### ＜予約＞ メンバーにならなくても大半のコースがプレーOK！

タイ国内にある日系旅行代理店が、WEBサイトで予約代行をしており、同時にコースへの運転手付送迎車を手配してくれます。ホテルに迎えに来たあとはプレーが終わるまで待機し、ホテルまで送迎してくれますので、安心してプレーを堪能できます。

### ＜キャディ＞ 1プレイヤーにつき1キャディが基本！

プレイヤー1名に対し、1人の女性キャディが付くのがタイのゴルフの特徴のひとつです。2人用乗用カート1台にプレイヤーとキャディでペアとなりラウンドします。フェアウェイもカートが乗り込めるコースも多く、非常に楽にプレーが楽しめます。プロトーナメントゴルファーのように、さながら自分の専属キャディさんと一緒にラウンドする感覚を満喫できます。

### <プレースタイル> スループレーが基本！

18Hを続けてラウンドするスループレースタイルです。朝のスタートならば昼にはプレーを終えることが出来るので、午後の時間を有意義に過ごせます。比較的1日の中でも過ごしやすい午前中にプレーするのが、ベストスタイルです。

### <チップ> キャディさんへのチップが必要！

キャディさんへのチップは、気持ちですが、相場は300B（900円）から500B（1,500円）程度です。（1B=3円）非常にサービスが良く、技術の高いキャディが多いのが特徴です。

### <ビジターのプレーフィー> 平日6,000~9,000円 週末9,000~13,500円

料金は、プレー料金にあたるグリーンフィー・キャディフィー・乗用カートフィー。その合計がプレー料金となります。グリーンフィーは、バンコク近郊で平日が1,000~2,000B（3,000~6,000円）、週末が2,000~3,500B（6,000~7,500円）、キャディフィーが300B（900円）、カートフィーが600~700B（1,800~2,100円）です。

これに予約代行で手配していただいた送迎費が、2,500~2,800B（7,500~8,400円）となります。

送迎費は2名でも3名でも同一料金です。4名で行けば送迎代・プレー代、全て込みで1名当たり、平日で8,100~11,100円、週末で11,000~15,600円ほどです。

### <コースメンテナンス> 1年中、青々としたフィールド！

ゴルフ場の芝は温かい気候に合せたバミューダ芝が主流です。この芝は、気温が高いほど育成が良くなる芝で気温20度以下だと休眠すると云われ、タイの気候においては1年を通じて最盛期であると言えます。

乾期においても、雄大な川があるエリアには、水不足の心配はないようです。芝刈りなどのメンテ作業は、どのコースに行っても傍らで作業している姿をよく見かけます。また、キャディさんが、徹底してショット後の目土をしています。グリーンディポットも同様です。多数の来場者があっても、コースコンディションが良いのは、キャディさんの修繕意識と芝育成の環境に恵まれているからでしょう。

## 【タイのゴルフ会員権事情】

### \*ゴルフ会員権は、生涯会員権、1年会員権、5年会員権、10年会員権、25年会員権等

### \*日本のようなゴルフ会員権市場は存在しない。

タイのゴルフ場の相場のピークは、1993年頃で、当時の相場と比較して、現在は半分ぐらいの相場です。プレイヤーの9割が日本人で、日本の景気と連動してタイの会員権相場も推移していたことが伺えます。

タイのゴルフ場でメンバーシップ制の会員権の仕組は、ほぼプレー権のみの形態であり、かつ利用期間が1年から終身までと権利の期間を設定しています。会員権の売買は可能ですが、使用期間が定められているものは、使用期間が経過した年数を差引き、残りの年数を引き継ぐ形で名義書換を行います。

難しい入会条件はなく、日本人でもパスポートの写しと写真があれば申込みができます。

極々一部の超名門コース以外は、基本的には容易に入会できます。

日本のようなゴルフ会員権市場は確立されていなく、日系企業の数社が、旅行代理店などの業務を兼ねて会員権仲介のお手伝いをしている程度です。

**メンバーのプレー料金**は、大半のコースが**グリーンフィーは無料**で、キャディフィー300B（900円）と乗用カートフィー700B（2,100円）のみで（計3,000円）。後はチップが300Bほどです。中にはフラットなコースで健康志向のメンバーは、乗用カートにせず、歩きプレーを選択すればチップを入れても1,800円ほどでプレー可能です。

**メンバーとしてのメリットは①プレー料金の安さ、②朝のスタート予約確保の2点となります。**

### \*ゴルフ場オーナーの経営権転売は日常茶飯事！

タイのゴルフ場開発もピークは去り、現在ではタイ人富裕層でゴルフをする人が増えつつあります。ゴルフ場のオーナーは、オープン当初はコースの造成資金のため会員権を売り、資金を集めますが、その後はビジターを歓迎します。日本のような預託金問題の心配はありません。

近年の傾向として、会員の年会費を上げるコースが多くなって来ています。確かに年会費が割高な感じは否めません。またゴルフ場オーナーが、ゴルフ場の経営権を転売することもよくあり、オーナーが変わると旧メンバーに対し、継続するなら数十万円程の追徴金を求めたり、10年会員が5年会員に縮小されたりの話は、頻繁にあるようなので、この点が会員権を保有する方のリスクになっています。

### 【タイ王国お薦めのゴルフ場】

別紙にバンコク & パタヤ地区のゴルフ場一覧を添付させて頂きましたが、ここでは人気 N05 をご案内させて頂きます。



#### 1位 レムチャバン インターナショナルCC(パタヤ地区)



パタヤ地区はバンコクより風通しがよく涼しく感じます。設計がジャックニクラウスであり、ニクラウスが設計したコースの中でも代表的なコースとされています。

27ホールありそれぞれがレイク（池）、マウンテン（丘）、バレー（谷）をテーマに自然の地形を生かした設計は素晴らしくかつ難しいコースです。プレーして心底楽しいと感じるコースで、例えスコアが悪くても、楽しかったと感想を云う人も少なくありません。



## 2位 サイアムCC オールドコース・プランテーションコース（パタヤ地区）

宮里藍プロが、2度LPGAで優勝したコース。

日本企業の共同経営であり、景観、雰囲気、教育、メンテの素晴らしさとコースの難しさなど魅力が満載のコース。

クラブハウスからの眺めは、あまりの美しさに見入ってしまう程。

歴史のあるオールドコース、パイナップル畑をコースに変えた新しいプランテーションコースとそれぞれ楽しめ、タイのゴルフでは外せないコースです。

トーナメントを毎年開催しているだけに、スタッフの雰囲気も洗礼されています。



## 3位 タイCC(バンコク地区)

タイを代表するコースと言われ、経営母体のペニンシュラホテル仕込のホスピタリティと風格と気品が漂う国際的な名門コース。フラットで広大なコースにヤシの木がコース一面に敷き詰められた光景は、「ここは外国・南国のゴルフ場パラダイスだ」と思わせます。

他のどのコースよりもヤシの木が完璧なほど多く、それが風格となっています。日本人メンバーも多く、キャディは日本語堪能な人ばかり。多くの池が絡むバリエーション豊かに設計されたコースも最高です。



#### 4位 アルパインCC (バンコク地区)

バンコクの中でも、駐在の日本人のメンバーが多いコースです。フラットながらもアンジュレーションもあり、日本的な雰囲気を持ち合わせたグリーンは難しく、ツアーリストゴルファーには、大人気のコースです。

キャディさんの教育もよくされており日本人の接待用コースとして利用が多いことも納得です。

土日など混雑しホールが詰まるとティグラウンドに椅子が出され、傘を差し、扇子で扇いでくれ、混んでいてもイライラすることはありません。日本のゴルフ場もこんなサービスがあればと考えさせられるゴルフ場です。

#### 5位 ロイヤルジェムズゴルフシティ(バンコク地区)



#### 5位 ナワタニGC(バンコク地区)



#### ロイヤルジェムズゴルフシティ (バンコク地区)

ロイヤルは、現在18Hですが将来は63Hとなる計画があります。バンコクからも30分と近く完全メンバーシップ制のゴルフ場です。タイ最大のコースになる予定ですが、ロイヤルジェムズスポーツクラブという姉妹コースの実績がこの最大の計画を期待させます。

#### ナワタニGC (バンコク地区)

ビジターは平日しかプレーできません。一時期はタイでNo.1と言われていた名門コースです。キャディの日本語力もタイ随一で、こちらバンコクから30分とアクセスの良さも魅力です。日本のコースで都心から30分、更にトーナメントも出来る雄大で完璧なコースがあったらいったい幾らの相場価格になるでしょうか？

日本は土地の狭さ故、首都圏コースは箱庭的コースが多くなってしまふのは残念です。

## 【総論】

ゴルフ天国タイランドは、日本から観ると近い・安い・コースが良いという3拍子が揃っていました。数多くの素晴らしいゴルフ場があり、かつ料金がリーズナブルであれば、一つのメンバーコースを中心にするスタイルより、色々なコースを仲間と一緒に楽しむ方が、よりタイのゴルフライフに合っています。一般的には、タイでは永住しない限り、ゴルフ会員権を購入するよりも、純粋に趣向の異なるコースを楽しむほうがゴルフライフが充実されると考察します。

日本は、高齢化に伴い2015年問題というゴルファーの減少が予想されます。団塊の世代のリタイヤに伴う日本のゴルフ産業の衰退は、共に発展してきたタイのゴルフ場へも少なからず影響していくと推察できます。もっと若い世代が、ゴルフをしやすい環境を作っていかなければなりません。その点においても、タイは、初心者や女性などがゴルフを始める環境としては、非常に最適ではないかと思えます。フラットな地形が多く、キャディが1名専属で傍にいることは、凄くやりやすく安心な環境です。もし、今後、タイでのゴルフを初めてチャレンジする方がいらっしやいましたら、お気軽にお問合せ下さい。弊社が知る限りの最善情報を的確にアドバイスさせていただきます。

最後にタイの豆知識。

日本に限らず外国では、タイの首都をバンコクと称しますが、**実はタイの首都の正式名称は、世界で一番長い名前の首都**なのです。

タイの首都の正式名称（儀式的正式名称）は、

**クルンテープ・マハーナコーン・ポーウォーン・ラタナコーシン・マヒンタラーユタヤー・マハーディロクポップ・ノツバラツタナ・ラーチャターニー・ブリーロム・ウドム・ラーチャニウェート・マハーサターン・アモーンピマーン・アワターンサティット・サツカティツティヤ・ウィッサカム・ブラシット**（現地の人々は初めの単語だけとって、「クルンテープ」と呼びます）

日本語訳にすると、

**イン神(インドラ、帝釈天)がウィッサカム神(ヴィシュヌカルマ神)に命じてお作りになった、神が権化としてお住みになる、多くの大宮殿を持ち、九宝のように楽しい王の都、最高・偉大な地、イン神の戦争のない平和なイン神の不滅の宝石のような、偉大な天使の都、**という意味の文章地名です。

尚、次回の12月レポートは、2013年のゴルフ場業界を総括してお届けさせていただきます。

(AIゴルフ総研事務局：川島・柳・五十嵐・品川)